



ふるさとの宝 裏磐梯 雪まつり



今回の宝は「裏磐梯・雪まつり」です。始まりは2009年の「裏磐梯エコナイトファンタジー」。氷結したレンゲ沼に3000本のキャンドルを灯すというものでした。自然環境に十分配慮し負荷がかからないように実行することもテーマに含まれています。その後「裏磐梯・雪まつり」と名称を変え、カマクラや雪像づくり、スノーシューなど雪と戯れるプログラムも加わり、徐々に人気の高まっているイベントです。

厳寒の中、磐梯山のシルエットを背景に3000本の灯火が醸し出す美しさは忘れえぬ情景ですが、その準備に携わるスタッフの大変さも並大抵ではありません。「この美しさを見て感じて喜んでほしい」という地域の人達の心意気もまた「宝」と言えるのではないのでしょうか。



櫛ヶ峰 1636m

裏磐梯 エコツーリズム 協会の考え方

裏磐梯エコツーリズム協会は、「人と自然」「人と人」のつながりを取り戻し、地域の自然や文化を守りながら伝え、地域全体が元気になるような新しい観光と地域作りを進めます。

2015

新年明けましておめでとうございます

今冬はいつもより早いペースで積雪が進んでいる裏磐梯ですが、皆様におかれましては、どんなお正月を迎えられたでしょうか。当協会は、会員の皆様をはじめ、地域の皆様のご支援を頂きながら八回目の新年を迎える事が出来ました。心より御礼申し上げます。

昨年より引き続き、本年も「宝発見講座」「モニタリング」「磐梯山一周トレイル開発」等の事業を積極的に実施して参ります。こうした事業は一部の会員の力だけでは遂行が難しいものも多くあります。また、当会の運営も厳しい局面に立たされておりますが、そうした現実から前進すべく、地域の皆様にエコツーリズムの理念を再認識して頂けるよう、情報発信等に努めて参る所存です。普及・発展の方策を会員諸兄のお知恵をお借りしながら、新たな一步を踏み出したく、お力添え戴けますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2015 ばんだいの宝発見講座

「スノーシュー & 風景フォト」

美しい雪景色に感動して思わずシャッターを切ったけど、家に帰って見てみたら真っ白だったり、人の顔が真っ暗だったりしてガッカリ・・・なんてことがありますよね。今回の講座は、「裏磐梯の風景をこよなく愛する地元カメラマン」星野 学氏を講師にお迎えして、そんなお悩みを解決！当日は、フィールドでのスノーシューハイキングを楽しみ、サイトステーション内で撮影した写真のワンポイントアドバイス会を行います。普段お使いの携帯電話(スマホ)、コンパクトデジカメでいつもと一味違う写真撮影にチャレンジしてみましよう。

日時	2月16日(月) 午前9:30~12:00
集合	裏磐梯サイトステーション
参加費	1,500円 (お茶菓子付)
服装	スキーウェア、スノーブーツ(防寒防水の服装と履物)、帽子、手袋、サングラスなど ※マイスノーシューある方は持参ください ★スノーシューレンタルあり(要事前申込み)(要別途レンタル料)

参加申込・お問い合わせ

2015 ばんだいの宝発見講座
「スノーシュー&風景フォト」

エコツアーカフェ
効果的なSNS利用

電話 0241-23-7860 メール info@eco-urabandai.com

※締切りは講座の前日です。準備等ございますので予めお申込み頂きます様お願い致します。

裏面もご覧ください

「ばんだいの宝発見講座」

「ばんだいの宝」発見講座とは、皆さんと共に、**磐梯の宝**をたくさん発見していく活動です。

この講座では、観光地としての魅力（自然・歴史・文化・人材）を掘り起こし、それを学び、守り、伝える活動を通し、質の高いサービス（おもてなし）の提供を可能にする事を目的とし、住民総ガイドを目指しています。

講座には、どなたでも参加できます。ぜひ、一緒に**磐梯の宝**を再発見・再認識いたしましょう！



源流域裏磐梯の水を守ろう！

「飲み残しゼロ運動」展開中！

ペットボトル、缶コーヒーなど、日頃飲み残してしまう物を流してしまうと、きれいな水に戻すにはその数倍の水を必要とします。油に気を使うだけでなく、ふだんの飲み物にも気を使いたいですね。ご協力お願いいたします。



エコツアーカフェ開催！

効果的なSNS利用

昨年から実施しているエコツアーカフェのなかで、「各個人や事業所でのインターネット利用による情報発信の有効な方法やリスクなどについて学びたい」というご要望がありました。そこで今回は、『PC アシスト』の佐藤治氏（会津若松市）をお招きして開催します。インターネットを利用して、裏磐梯からの情報が効果的に多くの人々の目に留まるよう、また各々が良い情報を発信するとはどういう事なのか、楽しく学び合ひましょう！

日時 1月25日（日）午後 13:30～16:00
場所 裏磐梯サイトステーション
参加費 500円（茶菓子代）

活動報告

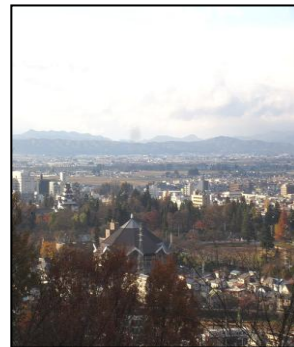
猪苗代ツアー 宝をめぐる小さな旅 「会津での戊辰戦争の残像を巡る」

11月18日当日は天気が心配されましたが雨に降られず実施する事が出来ました。五十嵐定信氏を講師に迎え、戊辰戦争と関わりの深い人物の眠る地を訪ねる一日となりました。まずは保科家時代からの重鎮・西郷家代々の墓地（松平家御廟所と山続き）、そして会津城下を見渡せる静かな山懐にある天寧寺。そこには、近藤勇（貫天院殿純忠誠義大居士）の墓と松平容保が戒名を付けた土方歳三（歳進院殿誠山義豊大居士）の慰霊碑、戊辰戦争での敗戦の責任を一身に受けた萱野権兵衛長修の墓を訪ねる事が出来ました。大河ドラマ「八重の桜」で注目された山本家のお墓がある大龍寺も訪ねました。境内は銀杏葉でうめつくされ、晩秋ならではの佇まいも満喫しました。



田中玄幸のお墓

お昼に香り豊かな十割そばをいただいた後、小田山へ。なよたけの碑、西郷頼母夫妻の墓、自刀21人墓などを過ぎ、小田山を一気に登ると大窪墓地です。旧会津藩士の共同墓地であるこの地は、扇状に広がり、程良く手入れされ、どこか不思議な感じが漂うところでした。藩政の改革に数多く携わった田中玄幸や丹羽能教などの家老の墓、柴四郎・五郎の墓、伴百悦の墓、小田山城跡、西軍の砲台跡地などなどまさに歴史の宝庫といった小田山でした。



小田山砲台跡からの風景

現地には案内図等もありますが、五十嵐講師の面白く分かりやすい解説で、一味違ったイメージを広げる事ができ、学ぶことができました。ちなみに、講師から女性参加者へは「墓地ガール」の称号をいただけ、皆喜んで？帰途に就いたのでした。

4回目の「宝を巡る小さな旅」も、自分で歩いて見て確かめる・知る楽しさを堪能したツアーとなりました。



近藤勇・土方歳三の慰霊碑



大窪墓地



大龍寺

裏磐梯エコツーリズム協会

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字松原字小野川原1092-65

TEL:0241-23-7860 携帯:080-2827-1687 FAX:050-7541-2411

Mail:info@eco-urabandai.com http://www.eco-urabandai.com

